## 日本貨物鉄道労働組合青年部

http://www.jrfu.net

~戮力協心~ NO.42

2023年3月17日 発行責任者 池尻 和寛 編集責任者 情 宣 部

中央本部は3月17日、2023JR総連春闘の最終交渉を行ない以下の通り妥結しました。

## 妥結內容

- 1 昇給額表に基づく昇給の実施!
- 2ベースアップ実施!

(700円+基本給×0.1%)

※100円未満切り上げ

諸要求前進!!

- ・カフェテリアポイント5000ポイントの使用制限撤廃!
- ・保存休暇の積立限度日数を50日から60日に増加!

今春闘では、物価高騰・エネルギー価格上昇による青年部員の厳しい生活実態や、 指定公共機関として安全・安定輸送の社会的使命を果たすべく奮闘する青年部員の 労苦を会社経営陣に訴えるため、「青年部版全国統一職場集会日」と「抗議メッセ 一ジ」を取り組み、青年部員の最大限の結集をもって、職場の青年部員の"生の声" を届ける闘いをつくり出してきました。

その結果、青年部員の要求とは乖離があるものの、昨年を上回るベースアップの 実施、昇給額表に応じた昇給の実施をかち取ることができました。これは、厳しい 経営状況から賃上げ抑制に頑なな姿勢を見せてきた会社経営陣に対し、全国の青年 部員が一致団結して職場から闘いをつくり出してきた成果です!

一方で、会社はブランディングとして外部には良い顔ばかりを見せ、老朽化設備や女性設備の改善が遅々として進まないといった実態との間で青年部員はギャップを感じています。青年部員が安心して働き、生活できるJR貨物会社の実現にむけて、青年部から引き続き声を上げ続けていきましょう!

標本を担う青年制度は、会社が同じ見せる姿と関係。選にギャッスを感じている。 「人への投資」をから取るため、組織をさらに強化し、国籍力をつけていこう!」

JR貨物労組青年部